

【栞（しおり）をとおして本と出会う】

「栞」は本の便利アイテムです。図書館貫井北分室では、この栞を活用して、各種イベントを展開しています。

YAコーナーでは、子どもたちにYAコーナーのイメージキャラクター「ヤン猿」を知っていただくためにヤン猿栞を活用していましたが、「KITAMACHIユースノート」にもヤン猿の書き込みがみられるなど、だいぶ皆さんに知られてきました。

そこで今回は趣きを変えて、「**限定栞**」を作成することとしました。栞→“しるべ”と名前も変えて、特別限定配布します。“しるべ”は道案内をイメージし、名作と言われている文学作品の書き出し文を引用して記載しています。

例えば、『今日ママンが死んだ。もしかすると、昨日かもしれないが、私にはわからない。』異邦人 アルベール・カミュ/著 窪田啓作/訳 新潮文庫窓口で、おみくじ形式で配布しますのでお楽しみにしてください。

【配布期間】 10月27日～11月9日（読書週間期間）

《巡る栞を作成しています》

あなたのお薦め本が、図書館の栞に！！

皆さんのお薦め本を「栞」をとおして共有していくところみです。この栞をとおしてお薦め本に巡り合うことから、「巡る栞(めぐるしおり)」とネーミングしました。

お手に取った「栞」の書名やコメントに関心が惹かれたならば、次の読書本へとつながっていきます。

11月1日(土)から、新刊本に挟んでご提供を開始します。

【作成方法】 白紙の「巡る栞」にお薦めする本とコメントをご記入いただき、図書館窓口にお持ちください。

ご記入いただいたものを、図書館で栞のフォーマットに打ち直して印刷し、新刊本に挟んで栞として活用していきます。

※お薦めの本は、小金井市立図書館所蔵のものに限らせていただきます。

